

指定管理者評価シート

所 管 課	健康福祉部 健康生活室 長寿・介護保険課
評価対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	川西市久代デイサービスセンター
	所 在 地	兵庫県川西市久代3丁目16番30号
	設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所の方法により各種のサービスを提供し、その福祉の向上を図るため、在宅老人の援護施設を設置する。
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制
指定管理者	名 称	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
	所 在 地	兵庫県川西市火打1丁目1番7号
指定管理業務の内容		<p style="text-align: center;">指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1)老人福祉法第5条の2第3項に規定する老人デイサービス事業であって、通所の方法による入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練、介護方法の指導等に関する事。</p> <p>(2)デイサービスセンターの利用に関する事。</p> <p>(3)施設の利用料の徴収及び減免に関する事。</p> <p>(4)デイサービスセンターの施設及び付属設備の維持管理に関する事。</p> <p>(5)そのほか、市長が必要と認める業務に関する事。</p>
指定期間		平成24年4月1日～平成29年3月31日

2 評価結果

久代デイサービス

評価項目及び評価のポイント	評価レベル	市評価 1次評価 (所見)	委員評価 2次評価(所見)
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A		
(1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A		
事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。	A	要介護5の方の利用者数が増加しており、民間施設での対応が困難な方を積極的に受け入れています。また、介護予防(要支援)の利用者数も増加しています。	特になし
利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。	A		
施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。	B		
[改善項目]		今後とも利用促進に向けてホームページの活用などさらに効果的な方法を検討してPRに努めていただきたい。	特になし
(2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A		
施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A	1日平均20人以上を確保できたこと及び民間施設では対応困難な高齢者を積極的に受け入れており、評価できます。	特になし
実施された事業への参加者数の増が図られたか。	B		
[改善項目]		利用者の休み希望等に対して、曜日を振り替えたりして柔軟に対応し利用者増につなげていただきたい。	特になし

評価項目及び評価のポイント	評価レベル	市評価 1次評価 (所見)	委員評価 2次評価(所見)
(3) 利用者の満足度	A		
利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	B	アンケートだけでなく、利用者の健康状態に応じて提供の形態や食材に応じて個別に対応できている、可能な限り利用者の要望に応じていただいている。	特になし
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。	A		
利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	B		
その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A		
[改善項目]		現在の人員の中で効率化を図りながら利用者へのサービスの質の向上に努めてください。	特になし
2 効率性の向上に関する取組み【効率性】	A		
(1) 経費の節減	A		
施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A	サービスの低下としない範囲で水道光熱費を約50万円節減するなど、経費の節減を徹底しており、最小限の経費支出に努力されています。	特になし
指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。	A		
[改善項目]		サービスの質を落とさずに効率化を図る工夫をしていただきたい。	特になし
(2) 収入の増加 利用料金制を採用している場合のみ評価	B		
収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	B	月平均の利用者数がわずかに減少していますが、他施設では利用が困難な方の受け入れを行いつつ、新規利用獲得に努めており評価できます。	特になし
[改善項目]		事前キャンセルの際はできるだけ振替利用をお願いし、収入確保に努めていただきたい。	特になし
(3) 収支のバランスなど 利用料金制を採用している場合のみ評価	A		
収支のバランスが適切であったか。	A	利用者の減少はあったものの、法改正に伴う利用単価が上がったため、増収となっています。	初度備品の管理については経理面からの管理も必要です。
経費の効果的、効率的な執行が行われたか。	B		
収支の内容に不適切な点はなかったか。	A		
[改善項目]		耐用年数を経過している設備更新については計画的に更新する必要があるため、市と協議してください。	特になし

評価項目及び評価のポイント	評価 レベル	市評価 1次評価 (所見)	委員評価 2次評価(所見)
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み[適正性]	A		
(1) 管理運営の実施状況	A		
施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。	A	利用者数に応じた職員の人員配置がで きる勤務体制を取っています。	特になし
業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	B		
施設の維持管理が適切に行われたか。	A		
指定管理者の提案による新たな取組みは実施されたか。	B		
[改善項目]		施設全体のレベルアップのため、計画的に 研修参加に務めていただきたい。	研修は職員の資質向上に必要ですので充実さ せてください。

評価項目及び評価のポイント	評価レベル	市評価 1次評価 (所見)	委員評価 2次評価(所見)
(2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A		
施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。	A	毎月広報誌を配布するなど広報活動を活発に行っており、個人情報の管理も徹底しています。	特になし
施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。	A		
日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。	B		
防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。	A		
事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。	A		
利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。			
利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。	A		
[改善項目]		利用者の情報を職員間で共有して事故防止に努め、消防避難訓練等についても職員それぞれが役割を再認識し、効果的な避難ができるようにしていただきたい。	特になし
総 合 評 価			
評価ランク	A	<p>[所見] 利用者数は減少していますが、法改正により増収にはなっています。また、必要経費は水道光熱費において2年間で100万円以上削減できています。</p> <p>[改善項目] 利用者の休み希望等に対して、振り替えたりして柔軟に対応して利用者増につなげていただきたい。</p>	<p>[所見] 久代デイサービス・湯山台デイサービス・緑台デイサービスの3センターとも利用者の減少問題を抱えています。これは市全体にデイサービスが増えていることが大きな要因であると考えられます。よって3センター共通の問題として社会福祉協議会も含めて合同で検討し、利用者の増に向けて市へ提案していく仕組みが必要です。</p>